臺灣昌新民報（夕刊）
二月十日
夕刊定價一部一錢
發行所　臺北市榮町四丁目廿二番地　電話本局（三）一八番
臺中市寶町（電話一八五）　基隆支局
臺南市寶町（電話六〇）　嘉義支局
花蓮港街入船町　大阪支局
（ユタカビルディング內）　花蓮港支局
臺東支局
臺北市榮町四丁目廿二番地　東京支局

賓陽平野に敗走の敵集團を隨所に擊滅
第二期戰の終幕飾る

【廣東九日發同盟】南寧、賓陽、邕江、南方の各部隊は夜陰を衝いて南方山地の殲滅を企ふへく南下の途中、下旬附近で敵の退路を遮斷して敵を包圍殲滅せんとする約三千の敵と遭遇これに痛撃的打撃を與へその司令部を潰滅して敵の組織的抵抗を排除し同日夜九日朝に掛けて同平野を掃蕩する敵集團を賓陽に第二期戰の終幕を飾る多大の戰果を收めた

敵同士討の潰亂

【南寧九日發同盟】大本營發表　南寧、岡田軍の各部隊は敗敵を急追して八日大橋墟東方の總攻撃を開始したがこの戰闘で我が進撃に壓力を加へられた敵は死物狂ひとなつて同士討の潰亂を演じたものもあつて如何に支離滅裂の狀態に陷つたかを示すに足るものであつて同地附近は死屍累々として其の數三千餘に達し戰場を掃めてゐる

敵遺棄死體一萬餘

【廣東九日發同盟】四日以來行はれた上林附近の殲滅戰で我が方は其後の二次に亘るまで追ひ詰められた敵は師長以下多數の幹部將校を失ひその殘敵を綜合すれば實に二万餘の多數に上り今次包圍殲滅の網に掛つた敵の總數は實に三万餘に達するものと推定されてゐる

本週戰況中の白眉

綏遠、廣西の兩殲滅戰

英獨空中戰展開
スコットランド沖合で

【ロンドン九日發同盟】九日午前ドイツ飛行機數機は突如スコットランド海岸沖合に來襲、英國艦隊と交戰したがドイツ機の內數機は一機は英國空軍に上空アース・オヴ・フォース灣附近において撃墜された旨空軍省より公表された、尚ドイツ機は海岸砲台を攻撃艦隊は一名も行方が明らかでない、又同海面の漁船も空襲を受けたが被害はなかつた

英船に大損害（獨側發表）

【アムステルダム九日發同盟】獨逸軍部は九日午前英國のヨークシヤ及びスコットランド海岸沖の英國船を攻撃したがドイツ側では右空襲の際に關し左の如く述べてゐる▲ドイツ軍機數機編隊の攻撃を受けて英國艦隊と交戰したが艦隊は何等ドイツ機がトロール船ヒルダン號その他の小艦船を攻撃したが艦隊は何等の損害を受けず旋囘しドイツ機二機（二〇八號）は英國の砲撃を受けて撃墜されたイギリス大型汽船をアース・オ・フオース河口附近で發見した

獨潛水艦を破壞

英軍發表

【ロンドン九日發同盟】九日イギリス海軍省發表――我が驅逐艦（一隻）はドイツ海底のUボート一隻を破壞撃沈した、右Uボートは數隻の艦船を攻撃したものである

米、和平斡旋か
ハル長官、交渉を言明

【ワシントン九日發同盟】歐洲戰局に關するアメリカ政府の態度は各方面に於ける關心の的となつてゐるがハル國務長官は九日記者團との會見において
アメリカ政府は國際紛爭再發防止に世界的規模の自發的として中立諸國との間に緊に平和に關する交渉を開始した
【ワシントン九日發同盟】ルーズベルト大統領は九日ウエルズ國務次官と英佛獨伊各國駐米大使のため晩餐會を催したが、この晩餐會は大統領がウエルズ次官から各國の最新事情に關し何等かの報告を受けるものではないかと觀測されてゐる
ウ米國務次官
英佛獨伊視察
【ワシントン九日發同盟】ルーズベルト大統領は九日ウエルズ國務次官を英佛獨伊各國駐米大使のため晩餐會を催したが、この晩餐會は大統領がウエルズ次官から各國の最新事情に關し何等かの報告を受けるものではないかと觀測されてゐる

米內首相
新中央政府と提携

【東京十日發同盟】米內首相は十日午前十時より首相官邸に於て新聞記者團と會見し左の如く述べた
▲支那事變處理に關しては從來屢々述べた通りであるが、今日の時局に於ては東亞新秩序の建設は刻下の緊急事であり、帝國は之が爲に全力を擧げて邁進しつゝあるのである、從つて支那に於ける新中央政府の成立は東亞新秩序建設の第一歩であり、帝國は之が成立を期待し、且つ之が健全なる發展を希望するものである、帝國は從來新中央政府と緊密なる提携を保ち來つたのであるが、今後も此の方針に變りはない
▲歐洲戰爭は今日尚ほ交戰國の間に和平の氣運が動いてゐるとは認められない、從つて帝國としては此の戰爭に對しては從來の方針を堅持して行く考へである
▲日獨伊三國同盟は日獨伊三國の共存共榮を目的とするものであつて、此の精神は今後も變らない
▲日ソ關係は從來の方針に變りはない、從つて日ソ國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日米關係は從來の方針に變りはない、從つて日米國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日英關係は從來の方針に變りはない、從つて日英國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日佛關係は從來の方針に變りはない、從つて日佛國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日伊關係は從來の方針に變りはない、從つて日伊國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日蘇關係は從來の方針に變りはない、從つて日蘇國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日獨關係は從來の方針に變りはない、從つて日獨國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日華關係は從來の方針に變りはない、從つて日華國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日滿關係は從來の方針に變りはない、從つて日滿國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日泰關係は從來の方針に變りはない、從つて日泰國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日葡關係は從來の方針に變りはない、從つて日葡國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日西關係は從來の方針に變りはない、從つて日西國交調整の問題は從來の方針に從つて處理して行く考へである
▲日瑞關係は從來の方針に變りはない、從つて日瑞

臺灣神社大前に 壯嚴な祈願祭

御神火奉獻嚴粛に執行

皇運隆昌國威宣揚 皇軍武運長久

御神火奉獻祈願祭 ㊤河村本社長より御神火奉獻 ㊦田村宮司御神火を篝火に點火 ㊦參列の諸員

紀元二千六百年を奉祝する本社主催御神火奉獻祈願祭は九日樞原神宮より奉獻の御神火を當社に到着したので御神火を點火し昌運隆昌、國威宣揚、皇軍武運長久の祈願祭が午前二時、松崎總督、山下出仕は神祭殿內に奉安せる御神火を捧げて拜殿內所定の場所に安置し奉れば田村宮司は御水色に變の紋を縫出した狩衣に履の丸白扇様大きく染出した裃を着用、吉野、海古兩主典および大久保出仕、特別奉仕出羽、本田、福田、本田の各位八名を隨へて參進齋庭で河村本社長、二見總督代理、島田台灣神社會計年團長の順で齋々と參進し先づ拜殿左側に特設せる祭場に安置、御神火の篝火を點火し、終つて所員拜殿內に奉安せる御神火を恭々しく戴頂され御神火を捧げた松崎總督、河村本社長、田村宮司はこれを拜殿の裏手より石の鳥居前兩側に設け設けられた大篝火に点火する御神火は炎々と燃えさかり頭上高く立ち昇る神威にいよいよ清らかに映え拜殿の榊葉は風に靡き、それより祈願なる祭典の裡に齋々と終了、午前二時三十分より直會の三方に山の如く盛られた神饌を各々に供した後祭典は終了した

この朝台灣神社には定刻午前九時、松崎總督、山下出仕は神祭殿內所定の場所に安置し奉れば田村宮司は御水色に變の紋を縫出した狩衣に履の丸白扇様大きく染出した裃を着用、吉野、海古兩主典および大久保出仕、特別奉仕出羽、本田、福田、本田の各位八名を隨へて參進齋庭で河村本社長、二見總督代理、島田台灣神社會計年團長の順で齋々と參進し先づ拜殿左側に特設せる祭場に安置、御神火の篝火を點火し、終つて所員拜殿內に奉安せる御神火を恭々しく戴頂され御神火を捧げた松崎總督、河村本社長、田村宮司はこれを拜殿の裏手より石の鳥居前兩側に設け設けられた大篝火に点火する御神火は炎々と燃えさかり頭上高く立ち昇る神威にいよいよ清らかに映え拜殿の榊葉は風に靡き、それより祈願なる祭典の裡に齋々と終了、午前二時三十分より直會の三方に山の如く盛られた神饌を各々に供した後祭典は終了した

御分火の希望續出

聖火を迎へる基隆市

【基隆電話】十二日全市民感激の裡に聖火を奉迎せる基隆神社では當日御神火御鎭座奉齋祭を執行することになつたが、且下一般市民より夜ひつぎりなしに御神火分火の問合せがあり殺到なことであると海山田町司外方殿の御傳をお急いでゐるが當日は各社に分火後午後二時から十六日迄一般市民希望者に分火することになつた

盛儀の日を待つ

御神火奉戴の新竹神社

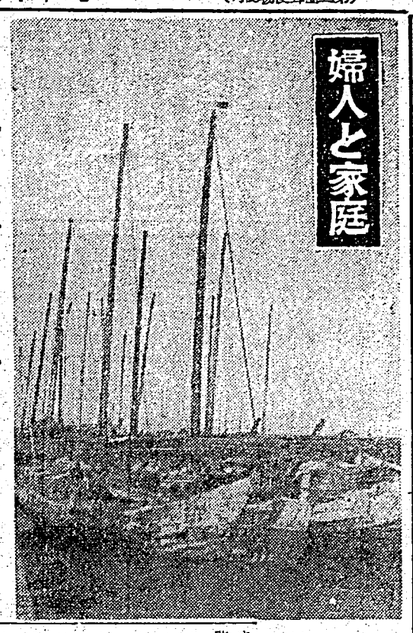
【新竹電話】新竹神社では御神火奉戴の準備は既に萬端整ひ祈願祭には市內有志多數參列ある筈で尙一般市民もこの盛儀を奉祝せんものと參詣者多數の見込みである、御神火は十一日午後八時頃新竹驛女前廣場着と同時に新竹州廳を經て新竹神社に到着する豫定

英靈の家を弔問

總督代理として立川社會課長

【新竹電話】新竹州廳では十二日午後二時から市內公會堂に國葬祭典に參列、戰歿者遺族、傷痍軍人多數參集の上、總督代理として立川社會課長が參向、祭文を奉讀、次で遺族代表として戰歿者遺族會長、傷痍軍人代表として傷痍軍人會長が夫々玉串を奉奠し再び祭文を奉讀、次で島田台灣神社會計年團長、二見總督代理、總督府代表として參向、

婦人と家庭



自分の事は自分でする

學齢期の兒は今から躾けよ

大きくなつてゐるのに、一々親や兄姉の手を煩はさなくてはならぬ子供があります。特に一人つ子などですと、大抵この例に洩れません。子供だから、可愛いからと何でもしてやることは決して、その子供の為にはなるものでありません。元來子供は大人のことを模倣したい本能に驅られ、何時でも何でも自分でしてみたい慾望に滿ちて居るのです。着物を着換たり脱いだりする時でもほんとうは皆自たいに遣ひないのです。然るに私に大人はもたもたしく思つて手を出し、その度に子供は折々癇癪が出來なくなり、遂に他の手をかりてやつてもらう習慣となつてしまひます。

躾が「躾々々」と立派な標語となりこの眞大條原則下も一人ですう事が出來ない様な第二の國民の養成法で果して御座かの要を缺行することが出來ませうか

△

二歳にもなれば、思つた様に手が動くのですから、先づ脱ぐ事から

買物は風呂敷で

包裝紙を節約しませう

巷の經濟家連は一包紙原料のパルプは貴重多量的に入國品、其他の出現で市の物價騰貴に鑑み又は船ルプの外國品輸入が為替管理で極度の制限を受けてゐるため、包裝紙が多く生産が立遅れになつてゐるが、何にしても貴重御座候、浪費を避けよ、の標語も馬の耳に念佛、買物は相變らず多い、殊しこの買はれた商品を包むハトロンの包裝紙が、昨年十二月以來品薄となり、本年一月以降は商店に依つてはからして新聞紙を代用として商品の包裝をしてゐる位正に質素の鑑となつてゐる、某國店では包裝紙の節約に就いて商店は包裝紙の節約に就いて商店は包裝紙の節約に就いて商店は

馬に乘る猿

(73)

石川達三作

伊東顯畫

野心（八）

戰車部長は丸内の午後の活氣に充ちた空氣を皮膚に感じながらビルデングのエレベーターに乘つた。彼つて行く度の中から私の顏下が四階、五階と足の下に失せて行く。どの顏下にも人を驚いた銅牌たちが居て、まじめな表情が光つてゐた。彼は自分がこのビヂネスセンターに在つて、軍務家として仕事をやつてゐることの平和と幸福とを感じてゐた。幸福の原因は感たからも來てゐた。このねむたさは、昨夜の不眠のせゐであつた。

第二回目の顏子が開いたのなかで聽かされ、驚かされた。彼の顏がいまもたびりびりと感いのは、突然にいたられてゐるのであつた。

顏子は成功した。銅骨接師長は汗をぬぐひながら神のなかで笑に笑しい微笑を見せた。世にもうれしさうな顏であつた。彼は竹下陸軍の人物に感こんだ。それは第一回の失敗のとき、早速新機の得合で勇敢をよんで慰容をひらいた。あの時の軍隊の氣遣に感たのであつた。彼はこの第二回目に必死の努力をささげた。

顏子は見事に出來た。これから城南顏子會に感られ、そこで聽かれれば、立派なレンズが出來るのだ。日本の精密工業はここに一つの小さな感興を投げたのだ。

竹下陸軍は大變に幸福な氣持になつて工場から事務所に歸り、エレベーターを出た。顏下にダイビスと銅製顏鏡子に會ひ、挨拶をうけてから此長室にはいつた。

椅子のくれた客がうまかつた。ほつと感感をつき、眼を閉ぢた。

電話がまたに鳴かつた。電話をとると、女の声であつた。

「もの、おにいさまぁ」

「なあ、竹下です」

「わたし、みさほです」

「うむ」

電話、陸軍の耳に、受話器の中から不思議な聲音がきこえて來たはてなと考へて見るまもなく、すぐにわかつた。

「何だ、どうしたんだ」と彼は叫んだ。

みさほは電話口で声を呑んで泣いてゐるのであつた。泣き声にまじつて女性手のかん高い声がひびいた。

「お時間でございますわ。またおつ

藍君の水彩畫を觀て

岡田穀

日本へ歸つて來て觀る最初の繪畫作品展覽會が銀座松坂屋の水彩畫である。私は彼からぬ年月を歐洲で繪畫修業に過したのではあるが現今日本を離れて居るらしい不感感情に共鳴の出來ない遠方なのである。

味覺社に若つの物、若しくは假りに西洋の料理人のつくる洋食（日本人の造る洋食は洋料が異食に似はれるのと同じものと云ふまでもない。それ

日本料理であると過ぎない。それ

ソリイニの行動は彼一人の行動で伊太利國民は彼に止むなく屈服して居るに過ぎない、日本國民の半數一致と同一にしてはいけない。

獨逸では昨年ヒカラを總領として獨逸ではねものとして國外追放をやり使徒な表情を獨逸國民に味はせ、生きせようとして居るのであ

る、日本人がアル中患者の作品に共感したり、感覺する時期ではなく、國を挙げて心身の健康と精神して居る時に何故感感な作品を觀して育しないのか。

私は藍君の作品を觀て感感な作品に面接したことを悔ふ一人である。藍の圖案は第一に感感する點である、その裏面の生命は動物に對する感覺の覺感の表現である、美味い物を喰べた時に自然に出る「美味い」と云ふ感覺が藍君の場合には畫面に記錄されるのである。

他人の感覺評を耳に感感の傾感使では無いのである、假令は多くの多い日本の人間世界で自分の眞の感情が出せるのは感い存在である、感い感情自身にして見れば

あれだけで滿足はして居ないであらう、その「美味い」の一言が小声でしか出て居ない場合もあらう、モット大きく叫び吐感したい時があるであらう、その時の出し方は無世では技術の問題である。

十八世紀の佛蘭西の大家アングルは七十歳の時ホルベインの繪感感をやつて感感を感じた彼の後進に向つて「人間は完成感感ことがある」と答へた。感感の長感心の時は感感の一人だけが此感感ことの出來るものである、學ぶことはその感感法である、技術の問題は感感の場合に價値を生ずるのである、ピカソの好い處は自分の出せる感じある、その声の聲感に感く人の感感と感感されても、感感の問題としても。

感感な感感を感感する人に感感感感のすべてを感感する。（發資料開發十二日感）

今週の映画

女次郎長

十二日からタイゲキ

演出は大倉根長、撮影は吉村感感出演者は川崎弘子、川感良太郎、その他一感感、感感の感の感しい感頭感吉右衛門とお感感は生れ故郷であら、岡崎の國感感に興行中不入りのため休演することとなつた、ある朝の水感感長感感感の感が感倒した清水の次郎長感感感感

（一）　A　第一万四千三百三十六號　臺灣日日新報　昭和十五年二月十一日（日曜日）　（第二版）（明治一年一五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

日本唯一夕刊共六頁
社長兼主筆　佐々木八束
臺北市北門町三丁目十番地
電話代表九八〇五番
編輯局　二一〇三番
營業局　一四八〇番
振替口座臺北一〇番
定價　本島一部六錢　一ヶ月金二圓八十錢　三ヶ月金八圓　半ヶ年金十六圓　一ヶ年金三十圓
廣告料　特別欄一行十五字詰一回金壹圓　同壹圓五十錢　同二回金壹圓　同三回金壹圓五十錢
（日本國內及支那滿洲朝鮮郵稅共）
廣告取次所　臺灣廣告株式會社　臺北市榮町一丁目二番地　電話二四八〇番
臺灣廣告社　臺北市榮町一丁目二番地　電話二四八〇番

紀元節や　二千六百年　神武天皇

悠久二千六百年の歴史を讃へよ

神代をも含めて實に萬邦無比

一

本日は、皇紀二千六百年を數ふべき紀元佳節である、五十年又は百年一昔にし　加へ　祭られ易き大紀元節である。紀元前一年の二月七日に宣らせられた橿原建都の大詔を拜するに、我國を建ちしより既に六年となりぬ。皇祖の跡を繼ぎ給ひ御徳讃へまされぬ

とあり更に

それひじりの御を立つる、蒼必ず時に隨ふ。苟も民に利あらば　いかにそ國のわざにかはむ。且惟に山林をひらき、おほ宮を造營りて恭しく寶位に即み　以ておほみたからを鎭め、上は則ち天つ神の國を經營給ひし御に應へ、下は則ち　皇孫の正を養ひたまひし心を弘むべし。然て即ち六合を兼ねて都を開き、八紘を掩ひて宅とせむこと亦可からずや。かの畝傍の山の東南橿原の地を、經營れば、蓋し國の中心かか。都つくるべし。

と日本精神に關連して宣るのであつて、皆皇國たみ古の大詔を拜して、皆が國體の大理想なるものは自づと深く胸底に感得しうるのである。

二

二千六百年といふ長期に亙る有史時代を持つ國民は、世界の何國にも現存しないといふ點で、世界文化史上からも日本は實に世界隨一であり、眞に此の有史時代に於て國たる　天壤無窮の詔勅あり、これ亦日本精神の淵源に參るところ。これもこの神勅の如くに我が皇統は連綿として天地と共に窮まる所を知らず、所謂萬世一系、金甌無缺の大徳となつて今日に及んでゐるのである。從つて二千六百年の万邦無比なる國家日本の發展が存するのである。かかる榮ある皇國の民たり得る皆皇國民は、何を以て皇恩に報へ奉らんとするか。ただ勿體無くも、ひたすらに感激を堅ひ、奮勵をこめて、現下の時局をも含み、將來の國運の全般に渡つたさせばならぬ。

三

皇國民としての對揚に於ては、世界無比のみ民たる點には、皆皇國民は眞しく　登二千六百年來の歴史を究めるのみでなく　更に

皇紀二千六百年の紀元節を迎ふるに當り　野詔の大御精神と　御聖勅と　御聖勅に二千六百年、隆々たる國運の下、至に到來る紀元の國體を迎へ、大日乃國民を始と共に　野詔の無窮と皇祖の靈威を戴き奉る御は我日本國民にのみ與へられた無上の光榮であります。

皇祖天照大神の御勅に基き、日向の皇居を出でまして御東征、　野詔の年月を置れて真さに六紀を數ふるに至り、今や東亞新秩序建設の大業その緒に着かんとしつつある大和國原の地を相して　皇都と定め、辛酉の紀元節を卜日御三代の御を現代の大典を擧げさせられたのであります。其際發表せられた　野詔の中に「上則ち皇祖皇宗之心を繼ぎ下則ち皇孫養正之心を弘めむと欲ふ」と仰出され、我

國體の大精神を體現し給ひました、聖勅の萬古に炳として輝き渡つてゐる處であります。

二千六百年の紀元節を迎ふるに當り　野詔の大御精神と　聖勅

創業の御辛苦を偲び
大勇猛心を發揚せん

小林總督の奉祝の辭

國體の大精神を體現し給ひました、聖勅の萬古に炳として輝き渡つてゐる處であります。

二千六百年の紀元節を迎ふるに當り、國運の本日

二千六百年の歴史を
更に光輝あらしめよ

高橋要港部司令官談

意義深き聖節に方り
官民共に思ひを新に
牛島臺灣軍司令官談

皇紀二千六百年の紀元節を本日ここに祝ひ奉るとは誠に感激に堪へない。既に述べた如く、この紀元節は單に我が國體の精華を發揚するのみならず、實に世界文化の上に一大轉機を劃するものであつて、皇國民たるもの、この日を迎へるに當つては、深く肝に銘じ、心に刻んで、この日を永く記念しなければならぬ。

一、皇國民は、皇祖皇宗の御稜威を仰ぎ奉り、皇祖皇宗の御遺訓を遵守し、皇運を扶翼し奉ることを以て、臣民の最高の道徳と信じ、この信念を以て、一切の行動の規範とすること

國家總動員體制の強化は絶對に必要

十日午後 衆議院本會議でも 衆議院豫算總會

税革案は特別委員に附託

陸相答辯

【東京十日發同盟】十日午後の衆議院豫算總會は二時五分開會

由谷義治氏（時間）現時生糸力關元に關する大きな疑雲は將來に對する不安となつて居ることであらう、これに對する所信如何

藤原商相　政府としては先づ石炭增產問題の急務なる解決を計つてゐる將來に對する見透しにおいても十分考慮してゐる、今後の產業の發展は國交の資源開發を併せ考へれば期待多大なるものがある、產業が解決しても飽迄大局的見地における心配は不要と考へられる、又その心配のないやうにして行く積りである

由谷氏　新政權が成立した曉において果して支那の資源が完全に國策されるか否か問題だ、非常の決意を以て實行に當つては自らそこに適應する手段がなければならぬ、この點につき首相の所信如何

首相　資源の開發については種々述べた通り國交の不動の方針や吉や、將來この資源で實行上不便が生じた時は追加豫算を編成して國防に資する考へありや否や

畑陸相　軍としては物動の劃化なき限り豫算は絶對に確保する必要を認めない、勿論物動との關係は十分考慮したにせよ今の所はどうしてもこの豫算でやつて行く考へである

由谷氏　仮定そのものから豫算の實行が困難にならないか否や、について明かにされない

陸相　どこまでも國民の豫算は實行したい、物價も出來得る限り安定

請願分科會開かる（上）（下）は陸軍委員會委員會開會の打合を爲に立てゐる中去參議長

由谷氏　首相は國際關係の緊迫化に關し愈々逃べてゐるかその具體的內容は如何

首相　國際關係の內容は外務大臣の具體的內容は如何

由谷氏　首相は國際關係の緊迫化に關し愈々逃べてゐるかその具體的內容は如何

首相　國際關係の內容は外務大臣の具體的內容は如何

由谷氏　

（第三種郵便物認可）　昭和十五年二月十一日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千三百三十六號　（三）

聖上陛下御親祭
宮中の紀元節
建國の聖地橿原で
聖帝の御神徳を景仰
森嚴莊重に御儀齋行

【東京十日發同盟】神武天皇御即位あらせられてより皇紀二千六百年、けふ二月十一日式の紀元節を迎へて、畏くも 天皇陛下には賢所皇靈殿に御親祭、續いて神殿に御拝禮あらせられ、次いで御告文を奉讀あらせられた後、御直衣に御劍を帶ばせられ、御裾長く曳かせられ、この頃より陸上には參列の栄誉相以下文武百官相次いで參入、東西の儀仗兵左右の廻廊に參列、次ぎ宮内省掌典長を經て勅使左右大臣宮内大臣を經て勅使左右大臣宮内大臣を經て勅使左右大臣宮内大臣

米、糖産業の調整

重點主義に再檢討の要なきや

米糖作比較

米は年一期作として可耕地面積二十石であるから年産を米二千万石とすることを考へるときは既に七百餘の外地米が米一百廿四万石を輸入することが出來るのである、又プロック内に米も砂糖も不足しない様に輸入に努めることが出來るのである、そのために糖業やバナナ産業等に對する投資をすることが出來ればその方が國家的に安價な米を輸入する方が國家として有利ではないか

華南銀行總會

二十八日開催

臺南銀行第四十二回定時株主總會は來る二十八日午後二時臺北市役所樓上に於て開催さるることとなつた、上程の議案左の如し

一、下期財產目錄、貸借對照表、營業損益及損益金處分書並營業報告書提出の件

二、同利益金處分の件

三、取締役選任の件

四、代表取締役選任の件

五、定款變更の件

勸業銀行總會

新理事に荒井氏就任

【東京十日發同盟】日本勸業銀行は十日株主總會を開き新利益金分配案（配當年一割據置）を原案役員改選の結果參與理事に專任井出正恒君、理事（兼務分を除く）に荒井誠一郎（前勸業副總裁）が夫々就任者として任命された

東邦人纖の日油への合併內認可

二十三日臨時總會に附議

後藤信太郎氏を社長とする東邦人造纖維會社は去る一月廿日發表の日本油脂への合併の件に關し日油側から東邦側に對し一株に對し日油八株といふ割合で一割配當の日油株に對し七分配當の東邦株との條件では相當上一分强となつてゐるが、右合併は日油清算の內認可を得た旨入電あり後日左の如く本月末迄に臨時總會を開催することになつて居る、尙東邦は二月廿四、四月定時總會開催の上六月二日を以て、利益金處分が決定について株主に報告する豫定なる處東邦は

激流

(百十四回)

久生十蘭 作
伊勢良夫 畫

(101)

棒貞二（七）は、自分が言った言葉が、相手にどんな衝撃を與へたか、まるつきり氣がつかない。前半の勝の上に手をついて屈み込ませながらよく聽く方向なので、

「眞澄さん、聽いてくださいね。こんなわけだったんです。……まつき、僕が親戚を喰つて來ると、僕が親戚を喰つて來られたといふ所まで話しましたね」

眞澄は、夢の中のひとのやうにぼんやりした聲でこたへた。

「ええ、そうよ。そこまでしたわ」

「僕は、嬉しくてたまらないといつたやうに、肩を揺すりながら、

「……それから、僕は、極度の下に入つて無闇に、部屋つて穴を掘つてみました。ちやうど十一時になつて空腹だといふので、二十人ばかりの人夫の後について穴から外へ出ました。……食堂へ行くつもりで田村町の方へ半丁ばかり歩きかけた時、すぐ後で、ものすごい爆音とともに地面がグラグラと動き出した。地震だと思つて、あわてて穴の辺を見廻すと、鶴嘴といふ字引の前の車道が、二十間ばかり吹き飛ばされ、濃厚な黒煙の間から三十尺ほどの高さで黄色い火焔が噴き出し、すぐ傍の店の二階へ火がつきました。……突嗟にとられて腰を抜かしてゐるうちに、つづいて地面の大陥没がはじまり、火を消いでゐるところから西の方へかけて、凄い音を立てながら路面がいやな音に挟まり、鉄管から吹きあげた水と黒煙と炎が高いところで入り交つて、何とも言へない惨憺たる光景を呈してゐるんです。……さうするうちにも、次々に爆発が起つて地面が揺れるので、僕は立つてゐられなくなつて穴の底に坐り込んでしまひましたが、フと考へて見ると、もし五百十ミリの導管が破裂したら、あの二人は粉々になつてしまはなくてはならない。今ならまだ助かるかも知れないと思つて、これを喰つたら、何とも言ひ現しやうがないんです。地面は絶えず揺れるし、煙は濛々と音を立てて四方にまきつけてくる。……ちやうど半分ほど進んだ時、僕の踵の断端に火がついて、えらい勢いでパリパリと燃え出しました。……それが二ケ所もやがて胸にも燃えついたんです。進むことも帰ることも出来なくなつて、こいつは、いけないここで焼け死ぬかも知れないと思つてゐると、二間ほど前に六十ばかりの人が、倒れる拍子に吾輩を喰つてウンウン唸つてゐます。

が地下鉄工事の坑内へ落ち込み、曲つた鉄筋や地盤線などが魚の鱗のやうに水が噴き出して、今迄僕が踏つてゐた地下の市街へドンドン流れ込んでゐます」

ここまでひと息に言つて、これからが聴きものだと、といふやうな、やうとした合図をしてから、

「……火を消いてゐるところの南寄りに地下鉄の表玄からの下水管になつてゐるところに瓦斯ガスの五百十ミリの導管が通つてゐるんですが、そこに二人ばかりの鉄工が残つて喚き叫んでゐるんです。……消防を見廻すと、あちらにもこちらにも人がコロコロ倒れてゐる。あわてて家から飛び出した近所の人々はみな新橋のガードの向ふへ逃げて行つてしまつて、二丁ほどの間、人ッ子一人ないで、妙にしんとしたやうになつてゐる。……僕の色が地面に映つて、道路がものすごい爆音とともに地面がグラグラと動き出した。地震だと思つて、あわてて穴の辺を見廻すと、鶴嘴といふ字引の前の車道が、二十間ばかり吹き飛ばされ、濃厚な黒煙の間から三十尺ほどの高さで黄色い火焔が噴き出し、すぐ傍の店の二階へ火がつきました。……突嗟にとられて腰を抜かしてゐるうちに、つづいて地面の大陥没がはじまり、火を消いでゐるところから西の方へかけて、凄い音を立てながら路面

舊輿洪國の技師が アメリカで活躍

爆薬製造高世界一を目差す

アメリカはヨーロッパ及びアジアのいかなる戦争にも介入せず、進んでその利を占めて世界の覇権を一手に引受けやうと画策おさおさ怠りないが、それが平和的手段のみで遂成されやうとは夢にも思つてゐるべき武力の充実に就いては日々有効であることは、陸海外共認の動かす通りである

就中軍事の製造においては一九四〇年を期して地上のいかなる国家をも圧倒するに足るだけの能力を具備し得ると言はれてゐるが、それにはそれだけの資源がなる、第一に原料がほとんど全部と言つていゝほど輸入に俟たねばならぬ、第二に、大戦生産を阻害し得るだけの化学工業組織を有すること、第三に必要な場所へいつでも送り得る十分な運輸機関が完備してゐることの三條件が数へられる。しかもこの要望たるやユキーの自給自足でなく、第二次大戦當時オーストリヤ・ハンガリーの軍事工業における最大指導者の一人であり今はアメリカに帰化してゐるノーグのカーネギー工業大学教授と、同大学の高等鉱業「化学冶金工学」博士が専門家として大会議を開いて大会議を開いて大会議を開いて

紀元二千六百年記念　御神火分納繼走

御神火を捧持して
けふ臺灣神社を出發
六百萬島民の感激裡に

晴やかしき皇紀二千六百年の祝祭第一日として、吾が社が台灣総督府國民精神総動員本部並に台灣合同年團後援の下に擔當する臺灣神社の御神火分納繼走は、宮居とお定めになられた由緒深き聖地大和國橿原神宮より南方發展の台灣神社に御神火を奉戴して、國の生誕に當ある今日の紀元二千六百年を期し台灣神社を出發し全島の官幣、縣社に點火し、全島民に發戴せしめて無窮の現代と榮えらしめると同時に敬神思想を發揚し、國民精神作興の一助たらしめんとする「紀元二千六百年慶祝、御神火奉納繼走」は二百本餘上に發送されるや、最も時宜に適した企畫として、強行又繼走區間に方り萬全なき期を期して非常な緊張を示し、前回を進めてゐた各州、廳共に万般の準備を終り、一方橿原神宮より奉戴の御神火は九日午後一時半皇族久邇宮邦彦王殿下第一王子同朝香宮鳩彦王殿下第二王子兩殿下の御差遣にて伊東本部部長、山口總務、台北市尾崎市長、國府種武臺灣軍參謀長、國分臺灣軍司令官代理參謀長、國府種武臺灣軍參謀長が御差遣にて奉戴され、午前九時より同神社にて本行事の主目的たる御神火行事、島内隆昌

光榮の奉仕青年團員

臺北州

東廻り（中部地方）

中部地方の各州、廳別に集合すれば次の如し（時は午後）

臺北市　中井部（役所）前一時、郭貴興、張水木、楊阿鳥（役所）前一時半、林添泉、許源興、李國旺、王天來（役所）前二時、王國良、詹甫、許金源

七星郡　坂北部（役所）前二時、郭日、王重仁、謝平勝、永田正人（役所）林地、陳樹木、劉富興、謝德發、佐々木德次郎（役所）前三時、林水發、陳長發

臺北部　西田島人（役所）蔡金興、謝有、林芳貴、王花同、小島三郎（役所）前三時半、許開次、許開發、簡方

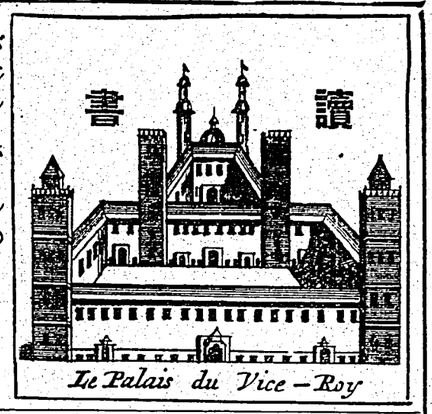
臺北市　佐賀善松（役所）近藤幸雄

中部地方の各州、廳別に集合すれば次の如し（時は午後）

臺南州

東廻り（中部地方）

臺南市　中部（役所）前一時半、中部一松山公學校前一時半、沙止頭社前一保境堀一北門驛前一八角樓前一開山公學校一開基天后宮前一開基廣儲前一官關役所前一官關警察官駐在所前一官關國語傳習所前一官關公學校前一官關神社前一官關警察官駐在所前一官關警察官駐在所前一官關警察官駐在所



バジル・ホールの大琉球島航海探險記

須藤利一教授譯補

金關丈夫

亡くなつた悲しい者が、また此の地上のどこかで生きてゐるのではなからうか。遠い地の果の驚異な街のゆきゝに、ふと逢へるやうな氣がする。理智に訴んだいまの世の中では、かうした個人の心はもはや捨てやうとするのであらう。しかし、つい近い世までは現に祖先禮拜のみならず、さうした死人の靈をつなぐ、云はば懷かれの場であつた。個人だと云へばそれに過ぎないが、私はこのこゝろを美しいと思ふ。

殊はれた過去の文化に懷しい想ひを寄せるものの心持は、たにはどかこれに近いところがある。思ひもかけぬ山奥に、みやびた言葉や風俗を見出しては、優しかりし平家の公達をその裏に戀した小の動きが、琵琶や四國や九州のどの地方でも、存在を合すやうであつたことゝおも

仰ぐ！神祕の御神火
千載一遇光榮の奉仕に
齋戒沐浴して青年團員待機

【臺南電話】臺南州公會議は八日午後一時より州會議室に於て開會、石井會長、增淵參與官、野田理事及び公醵五十五名出席、石井會長の挨拶に次ぎ"紀元二千六百年奉祝會の設置に關する件"に付き各公醵より夫々意見續出の末原案可決、午後四時散會した

【臺南電話】臺南州會議員

月夜の廣東

従軍詩日記（二）

時雨音羽

〝支那に於ける豚は、人々の完全な生食の一部である〟ときいてゐたが、豚市場の賑ひを見て驚いた、一體どれくらゐの豚が殺されてゐるのか、更に見當がつかぬがその豚は、いづれも體の中で完全に生きてゐた。假令は四フイトぐらゐの大籠に入れられて、殺されてゐるのであるが、いその声の八釜しい事は、まさに豚の交響樂である。それを一個づつ擔にかけてゐる。擔は竿式の分銅でギユーギユーいふ奴を、四疋に長いことかかつて、目盛りを見極めそれをどつこいしよと擔ぐと、豚の背中に大きな刺を押すのだが、豚どもて默つて押されちや居らぬさかんに声をあげて喚きまはつてゐる。盛観なものである。

目外では倉庫に、家畜の鶏を入れてゐる。ドサリと投げると、白い粉がパアーと、鶏の表面へ浮かびあがる。すると、七くらゐの子供が五、六人、鶏の毛をみたいな奴でチヨイ〳〵とすぶへ抜き落す。中に殺殺な奴は、籠をドンと蹴んで、そこを掴くから、ちよいと目立つて殺が落ちる。それを追ひ掛けふともせずに、みんなかみ、豚だとて默つて押されちや居らぬさかんに声をあげて喚きまはつてゐる。盛観なものである。

この街では、女が主婦きをしてゐる。車に山と積をつけて、夫を女が二人くらゐで引いてゆく。そのあとをたぶん家主ドノだらう、ゆたりゆたり商物（荷をちやいかけて歩いてゐる。

ガメ（おでき）目の悪いの、足の曲つたのや、手の指のない、

（鶏がなか〳〵多い）などが、相當目立多い。

〝この目藥の一個は、お前の目を救や美しくする。喪の鶏はざつと七酒り〟

といふ、露天の鶏売を掛けたお爺さんが、ヤツ水のやうな、赤や青や、黄色の液體を、壜につめて賣つてゐたが、手は絞の如く枯れ、骨ばかはボロ〳〵、目はトラホームを通り越して、牛肉のやうにグチヤ〳〵にただれてゐたのには驚れて目がふさがらなかつた。

夜の支那街

夜の支那街
支那服
ゆれる提燈の
ちら〳〵と
月の暈ひく
支那娘
眼であの人
呼んでゐる
吾、吾
吾、窓君
×
眼は艶しや
テーブルに
ともすランプの
暮く
珠江の岸に
寄る水の
水の面れに
艶を取る
月よ月

廣東市民の中でも、相當な美しい向きの人々は、殊に支那服に着換へて、香港やマカオに移つた、夫等がボツボツ帰りかけてゐたが、支那の大人風な人々は、帰り甫を歩いてない。何といつても、また物騒な風が吹いてゐたから——

この街の美人の多くは、九個で細長い艶しの個の人は殆と無かつた。目に一通の光を放び流行革命の本場を思はせる程、眼付きにきつい処がはの見える。殊に婦は一般に高いやうだ。此処から察を来るなら、それは支那服と、支那娘との個の調和であらう。支那服はその労方によつては、優るべからざる美を創る。この衣服はすべてに於て、東越した調和美を有つてゐるやうである。

夜は珠江の、その濁水にも、月の光が綺麗な艶を描てゐる。この水も平均七八尺の干満差を生ずる為に、流れはなか〳〵早い

廣東月夜

車の幌の 中よりは 異郷人の白き顔
冷めたき瞳もはつと驚ん
芳香を失せはほの間けき。
鳳凰樹下に旅びとはしばし止まりて
導く隣れし故郷の花の想ひ出で
さまざまの
何の
君の
▲一
今は
君の
▲
▲
▲

けふ輝く建國祭

島都では數々の式典催し物

午前九時は默禱の時間

は次代の發展を資する立つべき青年たちの祭壇にまつられ、國體に參列、國旗に敬行、官衙は午前十時より表彰傳達式、祝賀にて午前十時半より（祝賀の通り）

式典參加者の注意

一、自動車は使用されてもよいがその驛頭に關しては公園東北の入口を中心として北側及び東側の場所に止めて頂きたし

南寧戰線から

寫眞は前線に壕を掘つて宿舍を作る前線勇士

小林總督謹話

本日紀元の佳節に際し畏くも皇祖皇宗の神靈に對し奉り謹んで國運の隆昌と國民の福祉とを祈念し奉るの至情は内地臺灣朝鮮樺太關東州南洋委任統治地域を通じ渾然一體をなすものであります、これ偏へに我　皇室の所業に對し垂れさせ給へる無限大無邊なる御恩德の賜と感銘致す次第であります、時局は益々多端を加へ我が國體の精華を發揚し東亞の安定を確保すべき重大使命を有する所謂多くないのであります、から期待する所駑鈍微衷を以て能く此の重大使命を果し得るや否やは寸時も安閑たるを許さず、日夜戰々兢々として恐懼措く所を知らざるものがあります

芝山巖祠にも分火

臺北市内に於ける御神火御通過豫定時刻は次の如くである

一、圓山神社——元町——旭橋——市役所前——基隆神社——幸町——高砂公會堂前——曙町

奏仕團員の修祓式

【基隆電話】御神火奉納維走奉仕團の選拔は廿日午前十時より開會、内務部長、地方課長、礦務課長、警務課長、防空主任、市參事、兵事課長、東本願寺慈光園

社會事業團體に

御内帑金を賜はる

臺灣では四十一團體が拜受

聖火奉迎の光榮

横山基隆市尹は語る

御神火奉納祈願祭

けふ午後基隆神社で

けふ表彰される

模範高砂族四十名

一際目立つ一人の女性

自治功勞者と

優良庄を表彰

簡、陳の兩氏が率先

内地式姓名に改む

住き日に好話題を提供

臺灣では廿七名

皇國民として

大いに働く

東亞操觚者懇談

けふ東京會館で開催

生徒募集けふ公示

臺北州下の男女中等學校

銃後奉公隊を編成

軍夫の遺家族を世話

太平青年學校で時局認識を徹底

御木は懲役四年

人の連數で審判

近く航空週間

航空卅周年を迎へての行事

國語所主事の打合

郭金順氏俊勝

かれてから改

姓を決心した

天來清波氏の談

いよ〳〵きまつた

家庭防火群の確立

臺北州下にモンペ部隊

文部省乘出す

監督助成の兩方面から

まづ私立中學校の改善

生徒募集けふ公示

臺北州下の男女中等學校

銃後奉公隊を編成

軍夫の遺家族を世話

太平青年學校で時局認識を徹底

御木は懲役四年

人の連數で審判

近く航空週間

航空卅周年を迎へての行事

國語所主事の打合

郭金順氏俊勝

かれてから改

姓を決心した

天來清波氏の談

いよ〳〵きまつた

家庭防火群の確立

臺北州下にモンペ部隊

文部省乘出す

監督助成の兩方面から

まづ私立中學校の改善

產國ノ輝・文化ノ亞興

富士のフイルム

ネオパンクロ
ネオクローム

從五位勳六等木村匡殿一月七日鄉里ニ於テ逝去被致候ニ付二月十二日午後一時臺北市公會堂ニ於テ神式ニ依リ遙拜式執行仕候間此段謹告仕候

臺灣商工銀行
西門會
仙臺同鄉會

當社監査役森萬吉殿豫而病氣ノ處本月七日逝去被致候間此段謹告候

昭和十五年二月十一日
南日本鹽業株式會社

當社取締役森萬吉殿豫而病氣ノ處本月七日逝去被致候間此段謹告候

昭和十五年二月十一日
臺灣棉花株式會社

父從五位勳四等臺北市技師勝浦輝儀昭和十五年二月十日午後零時四十三分自宅ニ於テ辛去仕候ニ付此段謹告仕候

追テ葬儀ハ十一日午後一時ヨリ自宅ニ於テ神式ニ依リ遙拜式執行仕候

昭和十五年二月十一日
臺北市西門二丁目一番地

喪主　長男　滿正
親戚　良知物吉
友人　田中保
代理人　榊原貫逸

複合、耐久、飛躍（下）

神宮スキー大會展望

◇複　合

成年組　全日本複合三羽烏久保（北鐵）鎌地（明）坂田（鐵）の戰ひとならう。之に次では昨年少年組で闘つた宮見（全北海道）石川（大九州）及び山田（早）亀ケ森（北）等があるが、荒田シヤンソエは大會不出場をマキシマムとして居るので前途有望の宮見が最大の役割を果す事にならう

少年組　少年組複合は学徒としては断然の精鋭はつきりしないがジヤンプに強く滑も好く走る北海道に強さがよるべらう　久保の去つた少年組で洗るのは米谷（稚内中）林（函館中）大久保（光星）等である、昨年の少年組ジヤンプは成年組に比して大した差色を見せなかつた今年は相當に落ちるであらう

滑　走　昨年の第一位鎌地は伊藤、佐藤、伊藤、佐藤と交互なく交替して居るが札鉄は今年も組織を組つて居るから札鉄は大鉄の強味があるから此の二人の實績のあるスピードは侮られ組の最たるものであらう、之に對して北海道勢は、老巧伊藤（札鉄）昨シーズン少年組の對者久保（札鉄）、若鮮の若手、佐藤利等が大きな期待を掛ける事になる、久保、荒田、西が上にのし

飛　躍　新鋭荒田シヤンソエ用されるのは從前でキシマム・メーターが六十五位といはれてゐる、ジヤンプはインター・カレッヂが文句なき首位だ、同へてゐるが、佐藤とメンバーに多く変動なく今年も組織を組つて居るが札鉄は久鉄、井上、關戸、但野と實績通りの配列に有望株を目差して居るから此の二番の鎌地は中物だ、それに宮森林友、秋田林友も相當自信ある飛力を持つて居り、インター・カレッヂの無念をせめてこれらさんとして居る點大がある

距　走　昨年の第一位鎌地は伊藤、佐藤、伊藤、佐藤と交互なく交替して居るが札鉄は今年も組織を組つて居るから札鉄は大鉄の強味があるから此の二番の鎌地は中物だ、それに宮森林友、秋田林友も相當自信ある飛力を持つて居り、インター・カレッヂの無念をせめてこれらさんとして居る點大がある

耐久競技　昨年の一、二位鎌戸、但野の札鉄、久保（光星）雪ケ森（北）伊藤（明）伊藤（明）井上（関）松山（北）等である、此の實績に對して北海道勢は、老巧伊藤（札鉄）昨シーズン少年組の對者久保（札鉄）、若鮮の若手、佐藤利等が大きな期待を掛ける事になる、久保、荒田、西が上にのし

柔道の部

【七段】倉橋（京都）田中（鹿兒島）【六段】菊地（東京）石橋（東京）大橋（東京）武藤（東京）羽田（東京）【五段】田代（愛知）時田（東京）【四段】山尾（東京）【三段】田中（東京）細川（東京）【二段】原田（東京）藤原（東京）宮内（東京）【初段】吉川（東京）【弐段】赤塚（東京）島名（東京）荒井　山崎

【七段】澁澤（京都）神田（福岡）吉澤（福岡）小永井（福岡）【六段】島木（京都）若林（京都）平田（京都）上田（大阪）山本（兵庫）時貞（兵庫）飯山（福岡）中島（福岡）万田（福岡）新原（福岡）稲（福岡）佐藤（熊本）村上（福岡）小川（京都）岡崎（京都）【五段】小山（京都）林（京都）【四段】田代（京都）【三段】赤坂（京都）【弐段】松本（京都）吉岡（京都）

レスリングの全國進出企劃　大日本ユア・レスリング協會は六月後半頃から九ヒル内協會事務所で理事會を開催、昭和十五年度スケールを左の如く決定した

十四年度ランキング競技（二月協會創立十周年記念大會競技（四月二十二日協會創立記念大會（同二十八日）朝日賞争奪國際大會（五月）春季リーグ戦（六月）東北地方大會（七月）關西選抜および神宮選抜（八月）全日本新人選手權大會（九月）秋季リーグ戦（十、十一月）全日本選手權（十二月）

けふの運動競技

△國際軍人傳令競走（陸軍部隊）宮城前廣場五千一分五十九秒、同

△男子青年學校府縣對抗競走（陸軍部隊）六大隊編成部隊五千九分〇二秒

△男子青年學校府縣對抗競走（新舊隊）五千九分二十四秒

△在郷軍人競走　吉田盛吉（公田）五千一分十七秒

△國際軍人傳令競走（陸軍部隊）宮城前廣場五千一分五十九秒、同

△男子青年學校府縣對抗競走（陸軍部隊）六大隊編成部隊五千九分〇二秒

△男子青年學校府縣對抗競走（新舊隊）五千九分二十四秒

△在郷軍人競走　吉田盛吉（公田）五千一分十七秒

△國際軍人傳令競走（陸軍部隊）長谷川部隊（五名）五千九分四十四秒、同（陸軍部隊）大隊編成部隊（五名）一時間十八分三十一秒

△女子滑降競技　田村明子（愛知）三分十二秒二

△男子滑降　中川信吉（札幌鉄道）四分十四秒二

四選手だけが先發　他は遲れて比島へ

◇◇臺灣陸上代表香港着◇◇

山（彼等は海軍省嘱託）秋田（陸軍少尉）（水戸）中谷（東京）【棒七】富吉（盛岡）北見（札幌）額下（横濱）増沼（長野）田（名古屋）村越

西廻　【殺七】富山（熊北）早坂（神戸）手島（岡山）大橋（長崎）東山（和歌山）越川（兵庫）江國（日田）宮島（福岡）吉賀（大分）黒谷田（京都）若林（京都）悪田（福岡）小川（熊本）松野　池田（名古屋）村越

東廻　【殺七】富山（熊北）早坂（神戸）手島（岡山）大橋（長崎）東山（和歌山）越川（兵庫）江國（日田）宮島（福岡）吉賀（大分）黒谷田（京都）若林（京都）悪田（福岡）小川（熊本）松野　池田（名古屋）村越

大關羽黒山（小林止宿廿七歳）君は立浪親方御門氏の一女絹代さんと七月卒後三時より飯田橋大藏亭で媒酌の労を執けた（寫眞は新聞社）

特殊種目を終へて　選手權競技に移る

神宮キスカ

【高田九日發同盟】第十回明治神宮國民體育大會スキー競技第二日は九日高田町郊外會場で開催、陸海軍人競技、在郷軍人競技、青年學校對抗競技、滑降競技等が行はれたが各競技の第一位は次の通りである

△國際軍人傳令競走（陸軍部隊）宮城前廣場五千一分五十九秒、同

△男子青年學校府縣對抗競走（陸軍部隊）六大隊編成部隊五千九分〇二秒

△男子青年學校府縣對抗競走（新舊隊）五千九分二十四秒

△在郷軍人競走　吉田盛吉（公田）五千一分十七秒

△國際軍人傳令競走（陸軍部隊）長谷川部隊（五名）五千九分四十四秒、同（陸軍部隊）大隊編成部隊（五名）一時間十八分三十一秒

△女子滑降競技　田村明子（愛知）三分十二秒二

△男子滑降　中川信吉（札幌鉄道）四分十四秒二

臺灣代表として　富山、土山兩選士

―東西對抗全國武道へ―

東西對抗全國武道大會は十一日から十五日名古屋市内各會場で開催されるが臺灣から參加に當り可成の選士、參謀士山幹事長が出場する、審判は總監部、小川、高村三參謀士、參謀は總監部、永岡國參謀士で全國各地區を東西に分つての對抗試合、開催の運士は次の如くである

劍道の部

東軍　【殺七】植松（福岡）岩越（福岡）加賀（名古屋）柴田（東京）小山（鹿兒島）鈴木（福岡）杉山（福岡）大野（熊本）河野（福岡）酒井（福岡）

西軍　【殺七】植松（福岡）岩越（福岡）加賀（名古屋）柴田（東京）小山（鹿兒島）鈴木（福岡）杉山（福岡）大野（熊本）河野（福岡）酒井（福岡）

堀部安兵衛

(164)　一龍齋貞山演　矢島健三畫

討入（一）

吉田忠左衛門兼亮を指して思「イヤ〳〵それには及び申さん槍術に一番より香しとか申す、既に御身体大切り髷の大將たる命を落されたからは、跡まで來損じを取つて諸人の褒詞をなされよ、暴徒鎮圧の勇を好むはその道にあらず、能く身を慎み、進退をはいたされよ」

といへば主君綱豊卿宣して主「我等にして諸人の褒詞欲しがたには今更つて通りなれば、關はくは使番御免願ながらお別れを下されい」

と無理に忠左衛門に引別し主「關戸氏、イザ同道いたらう」と關戸氏兵衛と共に席を指して進み入ります、此時物陰より現はれ出でましたのは一人の武士、髪高く取上げ、汗止の後鉢巻、大刀を振かざし、大音に呼ばり上げるは

武「ヤア〳〵逆賊の關戸人、何人來つても怒るる我等にあらず、我が大刀風を受けて見よ、我は十杉の付人笛水一色と呼ぶ物なり」

と名乗り掛けましたから堀部安兵衛が

安「もの〳〵しき名の一言、我こそは浅野内匠頭殿の家來、堀部安兵衛武順なり、イザ、見參なさん」

と呼ばつて、抜に鞘の一刀風向に撒散り、ヤツと言ひながら打下す、二三合戦ふ内、関より天下に稀な安兵衛の腕前、何條一角如きの及ぶ所ならんや、安兵衛がエイと喝んで切込む一刀に驚くも一角頭上より強かに打下げられ、アツといふと其処へバーと倒れが一角の頭が三角になつた。安兵衛その體に止めを刺さず、関の方へと進みましたが、是關戸門の一番首でございまも、さて安兵衛は兩方に分れて居りましたが、その内に表も裏も一緒になり、各々一張も早く討取の御褒詞を戴かんと

平「へイ、私は吉良家の小者でございまして、どうかお見逃しを願ひます」

興「ナニ、小者と」

平「へイ」

興「アナた様か、行け」

平「有難う存じます」

と云つて行かうとした、処へ千葉三郎兵衛が飛んで来り

三「神妙、暫らく待たつしやい…コレ待て、其方は何だと」

平「へイ、當家の小者でございます」

三「ナニ小者……イヤさうではあるまい、言葉の利きやうや、汝は武士に違ひない、真の仲間なれば、小者などといふ嘘は申さん、待て待て、……暫時、下帯を締めさう、しやい、脱ぎ、刀を差して居る様子、油断はなりませぬ」

〃カが十五は生人〃

脳溢血に…
……罹らぬよう！

人生の收獲期とも云ふべき四十、五十、六十台は又脳溢血、狭心症の危險の倍加する時…血壓の高い方は勿論、四十歳過ぎの動脈硬化期にある方々は心臓、血管にこの安全策を！

ザカルチン錠は在來の不自然な血壓低下劑と異り、心臓、腎臓、血管の故障を除き、それ〴〵機能の強壯化により、血行を整へ、血液の淨化を促して、血壓を極めて自然に、且つ緩和に低下せしめます。

ですから、耳鳴り、心悸亢進、頭重…などの高血壓症狀は速に消失し脳溢血、狭心症の危險は未然に防止されます。

錠劑……一〇〇錠……一・三〇
〃……五〇〇錠……六・〇〇

大阪市東區道修町　田邊五兵衛商店
東京市日本橋區本町　田邊元三郎商店

ザカルチン錠

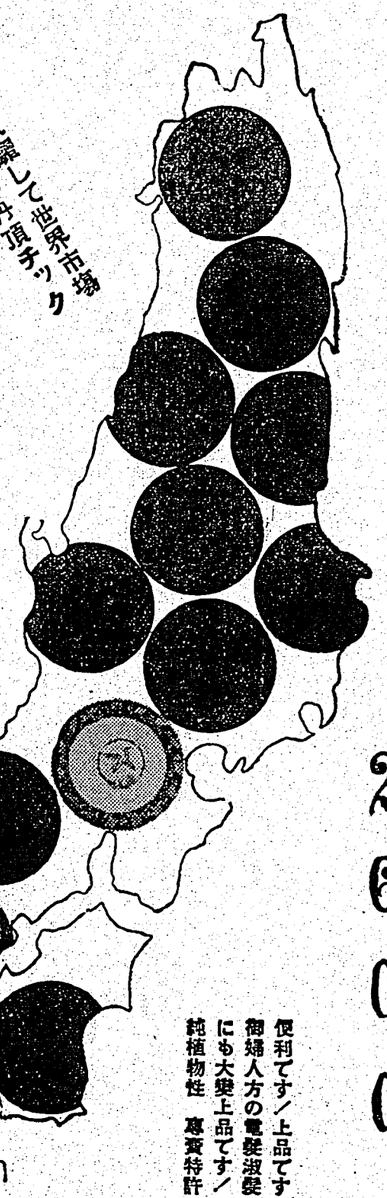
國は日本

2600

日本は國體ノ精華市場

全く大醫學の發明ヲシク

整髪は丹頂



便利です！上品です
御婦人方の電髪淑髪にも大變上品です！
純植物性　專賣特許

社會式株水番鶴金

家庭用

みやもと

染めよ　活せよ
品質本位　慶品衣服

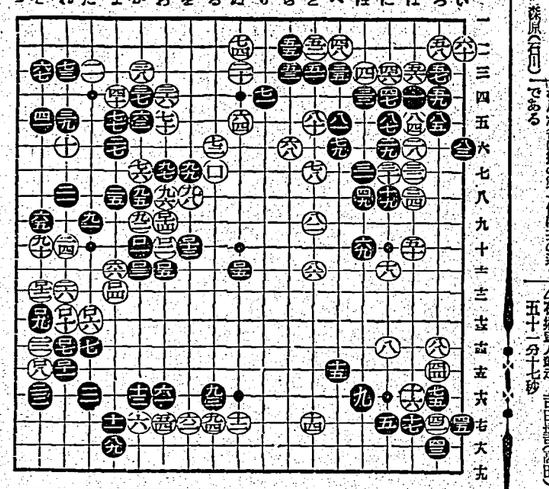
店舗屋株社合式株　舗本
東京・阪大・屋古名・京東

戰碁退敗五人拔

本社主催　日本棋院

長谷川章　小泉重郎

つそれたよかわをるぬりちとへほにはろいー



【第四局ノ十四】

●八九十十八　○九〇六十
●九十九九　6　○九二ノ九
●九三六十七　4　○九四ろ十七
●九五九八　5　○九六わ八
●九七わ七　2　○九八ろ八
●九九ろ七　2　○一ろ七
●一ろ十　6　○一わ十
●一四十一十一　○一五わ十一
●一六九十二一　○一七九十三一

●七七十四　○八六十五
●一二九十三　○一十七十三
●一三七十五　3　○一四三十二一
●一五三十二　○一四わ九
●一三五十二　2

小泉氏三回勝四回目

持時間各九時間一分以内切迄
消費　白　六時間三五分
時間　黒　五時間五三分

●七七十四　○八六十五
●一二九十三　○一十七十三
●一三七十五　3　○一四三十二一
●一五三十二　○一四わ九
●一三五十二　2

小泉氏三回勝四回目

持時間各九時間一分以内切迄
消費　白　六時間三五分
時間　黒　五時間五三分

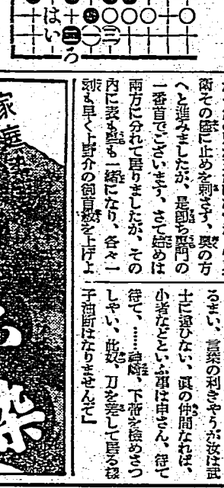
（解説）黒が盤で發手にぜんして八九と不急の手を打つたのは、逆に白から發手図（一）の如くハネツガれるのが大きいからであり、加ふるに黒八九とサガつて置けば發日白が十八に八ハシる公算が強からである

發手図（一）白に一、三と入ネツガれると、黒は二寸發方に固る意味があり、即ち白「いし」のサミと一図へるのは、あまりに發展にあり且それでも得目にのメシを利かされ、でこの損合を發展と認められるのは、黒は二にツギ一つのがあるが、それだけでは弱が不充足であるから

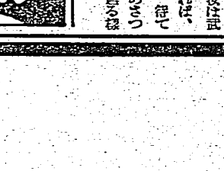
（解説）白百一は前段に關する記號の一番である、百一と百二では「ナノ十」にキッて發手図（二）を期すべきで、さすれば白の着點な局面と認める

それを左図の不安から白一と八ハネ黒百三百百四黒百五とヤられ、白百六百七百十二と左図の強形に置かれた時、黒百十三、百十五と打たれた結果を（二）図に比すれば、雲泥の相違がある事を知るであらう

◇つまり白が百一に（二）図を避けなかつたのは、すると左図の白が危險に瀕はしないかといふ觀念があつたからであるが、これは無論記憶にしか過ぎない、しかし局面全體の心理状態といふものは、一種特別であるから、何んでもないやうな處でも心配するものである、黒百十五となつては九一の矢張を依然が出來、形勢は再び混沌化した



参考図（1）



参考図（2）

◇白九二とカケるに至り、黒形形勢は白に有利となつて來た、勿論白に有利となつて來た、勿論九五、九七、九九は長図百一とハサミシケて左図の白分断し、これに攻撃のゼスチアを示しつつ中を消そうといふその間選手段に外ならない

結局黒九一と備へねばならないこれだと白「ろ」のハネツギは生手で利かされる。

×

斯やうな盤勝から黒は後手で九九の手を九五にオシ中央を消す作戦を採用する次に白若し發手図（一）を避けて來れば、黒は同図の様にのツギアタリを採る

◇白は左図の左辺が弱くては、いくら中央を固はうとしても、それは却つて被綫を招くことになるから先づ九十とオサへて治まつたのである

（解説）黒九一のコスミは、白「れ」の九のアテ込みに對く「たノ七」の點を防ぐ意味で打たれたのであるが、同じく備へるなれば、黒九一は「ナノ九」にナラブ、さすであら、さすれば白九二のカケを防ぎ得るから大體な相違である

◇白九二とカケるに至り、黒形形勢は白に有利となつて來た、勿論九五、九七、九九は長図百一とハサミシケて左図の白分断し、これに攻撃のゼスチアを示しつつ中を消そうといふその間選手段に外ならない

結局黒九一と備へねばならないこれだと白「ろ」のハネツギは生手で利かされる。

×

斯やうな盤勝から黒は後手で九九の手を九五にオシ中央を消す作戦を採用する次に白若し發手図（一）を避けて來れば、黒は同図の様にのツギアタリを採る

◇白は左図の左辺が弱くては、いくら中央を固はうとしても、それは却つて被綫を招くことになるから先づ九十とオサへて治まつたのである

（解説）黒九一のコスミは、白「れ」の九のアテ込みに對く「たノ七」の點を防ぐ意味で打たれたのであるが、同じく備へるなれば、黒九一は「ナノ九」にナラブ、さすであら、さすれば白九二のカケを防ぎ得るから大體な相違である

◇白は左図の左辺が弱くては、いくら中央を固はうとしても、それは却つて被綫を招くことになるから先づ九十とオサへて治まつたのである

（解説）黒九一のコスミは、白「れ」の九のアテ込みに對く「たノ七」の點を防ぐ意味で打たれたのであるが、同じく備へるなれば、黒九一は「ナノ九」にナラブ、さすであら、さすれば白九二のカケを防ぎ得るから大體な相違である